

# 景観まちづくり市民検討会のご案内

## 第6回市民検討会 『国分寺崖線』を知ろう！①

5月18日に開催した第6回市民検討会では、平成29年度の検討をふりかえり、意見交換した内容を取りまとめた『景観マップ』をお披露目しました。

また、平成30年度に題材とする「国分寺崖線」の現況や基礎知識について勉強しました。



景観マップを持って  
でかけよう！



深大寺の『おもてなし』を探してみよう

### 景観マップ

グループの意見交換テーマ  
「おもてなし」「水」  
「地形」「道」  
の要素をまとめました

景観を  
調べてみよう！

こんなところを  
見てみよう

### 景観調べてみようマップ

景観を知るには、どんなことに注目したら良いのかな？  
子ども向けにふりがなを振っています



市民委員は随時募集しています！  
ご興味のある方は都市計画課までご連絡ください♪

## 次回検討会のお知らせ

第7回市民検討会は、景観アドバイザー石川先生と慶應義塾大学の学生とともに、模型を使って国分寺崖線の地形を勉強します。

### 第7回市民検討会

日にち 平成30年6月22日(金)  
時間 午後7時から  
場所 たづくり10階1002会議室



調布市では、景観まちづくりについて、景観だよりでお知らせをしていきます。

発行：調布市都市整備部 都市計画課 景観係

Tel：042-481-7746 Fax：042-481-6800 Email：tikubetu@w2.city.chofu.tokyo.jp

## 本号の目次

- 「国分寺崖線」って知っていますか？
- 調布市の景観形成の取組
- 東京都・周辺自治体の景観形成の取組
- 景観まちづくり市民検討会のご案内

平成30年6月13日発行 第42号

# ちょうふ景観だより

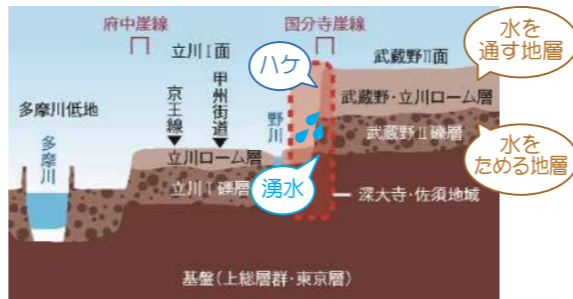
櫻橋

# 「国分寺崖線」って知っていますか？

「国分寺崖線」は、多摩川が10年以上かけて武蔵野台地を削り取ってできた段丘（崖の連なり）です。立川市から大田区まで続き、調布市内を東西に横断しています。

斜面地には水を通す地層、水をためる地層があり、ハケ地となる国分寺崖線から流れ出した湧水が集まり野川に流れ込んでいます。

また、斜面地の雑木林は、貴重な自然風景や生きものの生息空間が残る、調布市の特徴的な景観を形成しています。



画像出典：「調布の里山 深大寺・佐須地域（農のある風景ガイド）」



## 崖線の始まり

立川市と国分寺市の市境周辺に坂や高低差が現れ始めます



## 柴崎周辺

準工業地域に指定されており、大規模な緑地が減少している場所もあります



## 野川の始まり

国分寺駅近くの日立製作所中央研究所をはじめ周辺の湧水が集まり、野川が始まります



## 入間町周辺



崖線を生かし、福祉施設や学校は樹々で隠れるように建てられています



## 崖線の終わり

崖線の台地上には亀甲山古墳が残り、古くから人が住んでいたことが覗えます



# 調布市の景観形成の取組



調布市では、平成26年に「調布市景観計画」を策定し、国分寺崖線を軸とした周辺を「国分寺崖線景観形成重点地区」に指定しています。

## 国分寺崖線景観形成重点地区

### 景観形成方針

- 連続した緑の景観の形成
- 優れた自然環境を生かした景観の形成
- 崖線の歴史的・文化的資源を生かした景観の形成
- 崖線の存在を生かした魅力ある地域の景観の形成

### 景観形成のイメージ



# 東京都・周辺自治体の景観形成の取組

## 東京都景観計画

「東京都景観計画」では、都全体の景観の骨格となる地域を「景観基本軸」に指定しています。「国分寺崖線景観基本軸」は、武蔵野台地や崖線の地形が顕著にあらわれている地域で、周辺の環境が一体となって景観をつくりだしています。



画像出典：東京都景観計画

他市区では…

国分寺崖線上に位置する市区のうち、5市区（立川市・府中市・三鷹市・世田谷区・大田区）で景観行政団体に移行し、各市区のまちや自然環境の特徴を踏まえた景観づくりを行っています。

### 調布市・府中市などでは…



### 世田谷区・大田区などでは…



国分寺崖線基本軸の区域（出典：東京都景観計画）